

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

令和5年度  
児童デイSES校すみよし校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			部屋は3室あり、適切である。建物の構造上、死角ができやすい為、安全に過ごせるように十分に配慮を行っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1		児童指導員・保育士等適切に配置を行っている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	2	完全なバリアフリーにはなっていないが、施設内の段差を緩やかにしたり、玄関前の階段には取り外し可能な仮設スロープがあり必要な際には設置して使用している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			職員全員いる場合で、話し合いを行っている。もう少し、職員一人一人が意識をして取り組んでいけるよう向上していくと良い。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			ご意見をいただいた内容について改善につなげていくよう努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			毎年ホームページ上に公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		4	1	現在は、第三者評価は行っていないが必要な際には実施していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			法人内で年間の研修を組み、外部から講師をお呼びしでの研修や内部研修等に参加して職員全員が研修を通して学べるよう行っている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			保護者様に聞き取りやツールでアセスメントを行ったり、職員内で定期的に児童の様子や発達などを共有し合い、話し合う場を持ち、支援計画の見直しを行い支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			法人内で標準化したアセスメントシートを使用している。
適切な支援の提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			立案者が中心となって話し合いを進め、職員全員で活動内容や職員の配置などの確認を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			当番制でプログラムの立案を行い、季節ごとの行事を行ったり、レクリエーションや製作など静・動的の活動を組み合わせて、マンネリ化しないよう取り組んでいる。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			活動内容によって目的や課題を考えながら支援を行っている。また、レクレーションや体験などいい経験になるよう組み込んでいる。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			個々の特性に応じて、個別活動や集団活動を織り交ぜた計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			毎日朝礼にて全職員で一日の活動・支援内容・職員の配置・役割の確認を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	3		支援中に気になった事や振り返りが必要な際には、話し合いや共有・確認を行うようにしている。また、翌日の朝礼の際に様子の共有などをしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			日報や行動観察記録を毎日とり、支援に活用している。

関係機関や保護者との連携	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			3か月ごとのモニタリングや必要に応じて見直しを行うようにしている。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5			基本活動をその日の児童の様子を見て組み合わせながら支援を行っている。
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			児発管が参加している。必要な際には、児童指導員も参加している。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			学校・保護者と情報の共有を図り、急な変更がある場合等も連絡調整を行っている。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		1	4	現在医療ケアが必要な児童の受け入れは行っていない。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			相談員を通して情報提供を求めたり、担当者会議にて情報共有している。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			必要な際は、相談員を通して事業所での様子など情報提供を行っている。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	1	今年度も、子ども部会の開催がなく、連携をとる機会が減ってしまった。機会があれば、積極的に参加したいと考えている。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	2	直接の交流はない。 近隣の公園など户外活動の際に現地で一緒に活動することもある。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	1	1	今年度もコロナの関係で開催しておらず、参加できていないが今後開催時には積極的に参加していく。10月には、事業所説明会に出席している。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			送迎の際に、保護者にその日の様子を伝えている。電話での連絡をさせていただく事もある。気になる様子などがある場合は、変化を伝えて課題点の共通理解を持てるようにしている。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレン트・トレーニング等の支援を行っているか	3	2		ペアレントトレーニングは行っていないが、相談や支援方法の共有などはその都度対応させていただいている。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			見学時、契約時に保護者への説明を行っている。
保護者への説明責任等	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			相談やニーズがあった際には、丁寧な対応を心がけて助言させていただいている。職員全員で共有し、支援につなげられるようにしている。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			5	現在、保護者会はない。

非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			苦情があった際には迅速に対応し、事業所内・法人内で共有している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2		会報は発行できていないが、行事がある月には利用予定表に記載したり、行事やレクの案内のお便りを作成し詳細を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	5			個人情報は、支援室内にて保管し、個人で知りえた情報は口外しないように努めている。支援員には尊守させている。不十分な部分がある場合はより徹底するようにする。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	1		伝え方や理解してもらいやすさ、話しやすい環境づくりを考えて対応を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	2	事業所の行事に招待することはできていない。状況を考え、機会があれば参加・交流も考えていくたい。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2		職員には周知を行っているが、保護者には全周知できていない部分があるので保護者にわかりやすい通知で周知できるといいと考えている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1		近隣の避難先まで歩いたり、口頭での訓練や職員間での訓練などを行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			法人内で研修時期を決め、事業所内で研修を行い全職員で確認・周知を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等ディイサービス計画に記載しているか	5			マニュアルは作成しており、必要時に保護者と確認や状況の共有を行い、やむを得ない場合には説明や記載を行っていく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			アレルギーのある児童は、保護者と連携を取り適切な対応ができるようにしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			各事業所内でヒヤリハットを記入し、法人内で事例集を作成して職員で共有している。

児童デイSESすみよし校